

記念誌が 完成

テーマは 手をたずさえて輝く未来を創る!

70周年を記念した冊子「手をたずさえて輝く未来を創る」が完成しました。

舞鶴商工会議所の創立70周年記念事業の一環として、「創立70周年記念事業特別委員会『記念誌担当委員会（委員長：小西会頭）』」を設置し、編集を進めていた記念誌が完成したもので、去る6月28日に開催した通常議員総会から配布を開始しました。

舞鶴商工会議所では、これまでから区切りとなる年度には、記念の冊子を発行してきました。過去に発行したのは、30周年となった昭和51年度は「30年史」、50周年の平成8年度では「50年史」。そして、前回は、60周年となった平成18年度で「60年記念誌」でした。

70周年の迎えた今回も、12人で組織された「担当委員会」を中心に、60周年記念誌の体裁を参考にして、この10年間の出来事等を記録として留めるため、冊子づくりを進めました。

表題は、舞鶴商工会議所が創立からこれまでの歴史の中で培ってきた実績や果たしてきた役割を礎に、全会員はもとより、舞鶴市をはじめ、国・府など関係機関等が一丸となり、ふるさと舞鶴の未来をより輝かしいものにしていく決意を込めて「手をたずさえて輝く未来を創る」としました。

内容については、60周年以降の平成18年度からの10年間の出来事を中心にして、第1章の「概観」か

ら第2章「各業界の概況」、第3章「主な事業活動」、そして、第4章「資料」までの4つの構成としています。また、“見て楽しめる”ようにと、舞鶴市をはじめ、多くの機関からカラー写真や貴重な資料などを提供していただき、数多くを掲載することができました。

なお、完成した記念誌は、1部を全ての会員にお届けする予定にしています。届かない場合は、ご面倒ですが、事務局までお知らせください。また、作成部数の関係から一般への頒布等はいりませんので、ご理解をお願いいたします。



完成した70周年記念誌

首都圏での 販路開拓

平成30年
2月22日(木)・23日(金)

京都知恵産業フェア2018が開催!

～7月20日まで出展者を募集します～



昨年度のフェアの様子

本年度の「京都知恵産業フェア」は、来年2月22日(木)、23日(金)に決まりました。ただいま、出展事業者を募集しています。今回は「京都知恵産業フェア2018」として開催され、京都の伝統文化と独創性や先駆性、高品質性などを活かしたものがテーマになっています。なお、今年度の募集分野は、ファッション、ライフスタイル、ビューティ&コスメ、エンターテインメントです。スイーツ・フード分野はありません。

【京都知恵産業フェア2018の概要】

会 期	平成30年2月22日(木)～23日(金)
会 場	渋谷ヒカリエ9階(東京都渋谷区)
出展者数	100社程度 ※選定委員会による審査があります。
来 場 者	目標900人 ※主に首都圏のバイヤー、メディア、企業関係者
出展募集期限	7月20日(木) 17:00必着 申請書は下記のホームページからダウンロードしてください。
ホームページ	京都産業育成コンソーシアム url: https://www.kyoto-conso.jp/kyoto_chiefair/

問い合わせ先／京都知恵産業フェア実行委員会事務局 Tel:075-211-1880
舞鶴商工会議所 Tel:62-4600